

企業版ふるさと納税のご案内 (地方創生応援税制)



～宮城県石巻市について～

石巻市は、世界三大漁場の一つである金華山沖漁場を背景に漁業のまちとして栄え、水産資源の宝庫であり、石巻工業港の開港により工業都市としても大きく発展を遂げてまいりました。

平成23年の東日本大震災によって多くの尊い命が奪われ、住まい、道路、港湾、漁港など多くの財産も失いましたが、皆様からの多大なる御支援・御協力をいただきながら復興し、震災の教訓を後世に伝え続けていく使命を胸に、新たな一歩を踏み出しております。

引き続き、被災された方の心の復興はもとより、地域社会から孤立することや孤独に悩むことなどへの対応として、地域コミュニティの再構築、心身のケア等に取り組んでまいります。



石巻市

Ishinomaki City

本市では、国から地域再生計画「石巻市人口戦略計画」の認定を受け、第2次石巻市総合計画に「人口戦略事業」として位置付けた様々な地方創生の取組において企業版ふるさと納税を募集しています。

人口戦略事業 <4つの対応方針>

安定した雇用を創出し
稼ぐまちをつくる事業

絆を大切に、人が集まる
まちをつくる事業

結婚・妊娠・出産・子育ての
希望がかなうまちをつくる事業

災害に強く安全安心に
暮らせる魅力的なまち
をつくる事業

本市が積極的に寄附を募集している事業は、次のとおりです。

(下記以外の事業への寄附を御検討の際は御相談ください。)

【震災伝承事業】

令和4年度～

東日本大震災で最大の被災地となった石巻市は、その歴史を記憶し、次世代に同じ犠牲を出さないために、**門脇小学校と大川小学校を震災遺構**としました。**命を最優先にした避難**の在り方と**平時からの訓練や地域を知る**ことの大切さ、**自然とともに育まれた命の尊さ**を伝えてまいります。

震災遺構門脇小学校



震災遺構門脇小学校は、被災した校舎の一部を残しました。内部は外部通路から見学ができ、地震と津波、津波火災の恐ろしさを体感することで、**日頃の訓練や避難の重要性**を伝えます。展示館では、**災害から自分や大切な人の命を守るためにはどうしたらいいのか**、そして、**自然とともに生きることの意味**を考えてもらうために、震災の体験から学んだことや教訓を言葉や映像、実物資料を通して伝えています。

震災遺構大川小学校



東日本大震災では、海から押し寄せた津波と、川を逆流した津波が堤防からあふれ、破壊するなどして町に流れ込み、海から離れた地域でも大きな被害が出ました。河北地区の大川地域では、大川小学校の児童・教職員84人と地域住民418人が犠牲となりました。震災遺構は、**犠牲者の慰霊・追悼の場**であり、**防災教育の場**として、**震災の事実や避難の重要性**を伝えるとともに、**命について考える場所**として公開しています。

全児童に配布されているタブレット端末を活用し、電子図書サービス「Yomokka!」を導入。時間や場所、貸出冊数等に制限がなく、タブレット上で読書ができる環境を整備することで、**児童の読書機会を増やし、読書習慣を定着させる**ことに寄与します。

○サービス導入状況

- ・ライセンス契約: 全小学校児童分の「Yomokka!」ライセンス契約を締結。
- ・蔵書: 電子書籍約4,600冊（40社提供）が読み放題（2025年4月現在）。

○読書時間の変化と成果

- ・読書時間の増加: 導入後、児童の月当たり平均読書時間が約80分増加。
- ・効果: 時間や場所を選ばない読書環境が、児童の読書意欲向上と習慣化に貢献



ポプラ社



【二地域居住推進事業】

ライフスタイルの多様化により、都市と地方を行き来する「二地域居住」への関心が高まるなか、**本市が「第2のふるさと」として選ばれることを目指し**、空き家等を活用した滞在拠点の整備や石巻らしい一次産業体験プログラム等の企画、二地域居住の受入体制整備を推進します。

本市への継続的な人の流れを生み出すことで、**関係人口の拡大と地域活性化を図るほか、地域産業の担い手不足の解消も推進します。**



二地域居住モデル事業
（漁業体験の様子）

【奨学金返還支援事業】

地域包括ケアを推進していくうえで、医療・介護・福祉分野の専門職員の人材確保のため、看護師や保健師のほか、保育士、助産師等を対象とした奨学金返還支援（6年最大60万円）を行い、妊娠・出産・育児の一貫した子育てしやすい環境づくりを推進します。



医療・介護分野の人材確保



保育環境の充実

【産業振興対策事業】

開業率向上による産業の活性化及び雇用の確保を目的に、創業・第二創業を行う事業者を支援（補助限度額100万円、補助率2分の1）します。

創業をサポートするため、官民で構成する創業支援事業者連携会議で、各支援団体が個々に行ってきた相談窓口、創業セミナー等の支援を一元化しています。



【石巻市博物館企画展・特別展事業】

東日本大震災で被災した文化センター及び市民会館に代わる施設として、生涯学習機能や博物館機能を備えた複合文化施設を整備しました。

文化芸術の発信・創造・継承の拠点として活用するほか、近隣の市町と連携した様々な企画を戦略的に実現させ、交流人口の拡大を実現してまいります。

石巻市複合文化施設
「マルホンまきあーとテラス」
(2021年4月開館)



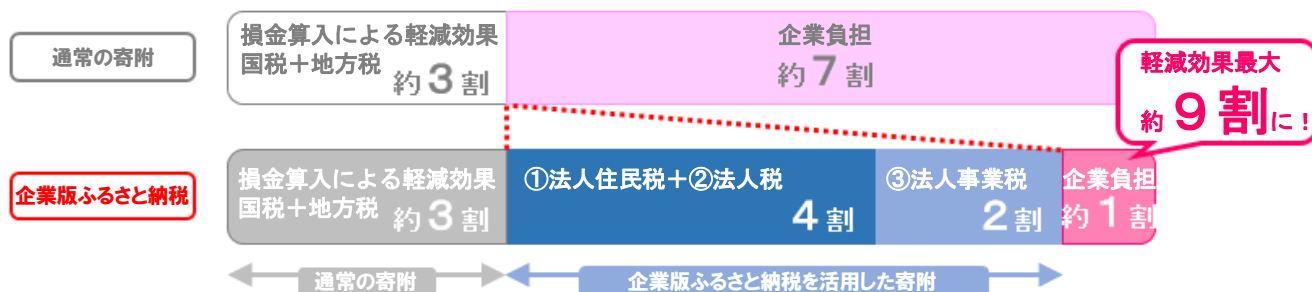
◎企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）とは

地方公共団体による地方創生のプロジェクトに対して、企業の皆さまが寄附を行った場合に、税額控除がなされる企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）が平成28年4月に創設されました。

また、令和2年度から、地方創生の更なる充実・強化に向けて税額控除の拡大をはじめとした大幅な制度の見直しが行われました。

【税額控除の内容】

・国が認定した地方創生事業に企業が寄附を行った場合、損金算入による軽減効果（寄附額の約3割）と合わせて、最大で寄附額の約9割が軽減される特例措置が適用となります。



【寄附の条件等】

- ・寄附額の下限額は、10万円となります。
- ・本社（税法上の主たる事業所又は事務所）が石巻市にない法人様が対象となります。



＜企業の皆さまからの温かい御支援を心よりお待ちしております＞

（企業版ふるさと納税に関する問い合わせ）

〒986-8501

宮城県石巻市穀町14番1号

石巻市企画部ふるさと納税推進課

電話：0225-95-1111

FAX：0225-90-8043

E-mail：ishttaxpr@city.ishinomaki.lg.jp

